

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 国立研究開発法人
国立成育医療研究センター研究所
所長 松原 洋一 先生
2. 演 題 なぜいま希少遺伝性疾患研究か
～その研究と臨床応用の最前線
3. 日 時 2019年1月17日(木)
17時00分～19時00分
4. 場 所 M&Dタワー2階 共用講義室1
5. 内 容

従来、希少遺伝性疾患の病因究明は極めて困難で、しかもその研究成果は医学全体への貢献に乏しく、臨床応用や創薬も限定的なものと考えられてきた。近年の次世代シーケンサーによる網羅的遺伝子解析は、病因不明とされてきた様々な希少遺伝性疾患の病因遺伝子を怒濤の勢いで解明しつつある。そこから得られた研究成果は、ヒトにおける様々な遺伝子の機能解明に寄与するとともに、当初の予想を超えた臨床応用にまで拡大している。